



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月29日

上場会社名 カンロ株式会社 上場取引所 東
コード番号 2216 URL <https://www.kanro.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 哲也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 佐藤 光記 (TEL) 03 (3370) 8811
CFO財務・経理本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	24,392	7.6	3,341	6.2	3,380	6.7	2,366	1.4
2024年12月期第3四半期	22,679	10.0	3,147	40.8	3,169	40.1	2,334	50.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	56.17	—
2024年12月期第3四半期	55.56	—

(注) 2025年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	29,144	17,706	60.8
2024年12月期	29,105	16,831	57.8

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 17,706百万円 2024年12月期 16,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	35.00	—	58.00	93.00
2025年12月期	—	45.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	16.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。2025年12月期第2四半期末の1株当たり中間配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金を記載し、2025年12月期(予想)の年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割前換算した場合の2025年12月期(予想)の1株当たり期末配当金は48円となり、1株当たり年間配当金は93円となります。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 34,100	% —	百万円 4,400	% —	百万円 4,450	% —	百万円 3,300	% —	円 銭 78.31

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 当社は、2025年12月期期末より連結決算を開始いたします。

前期は連結財務諸表を作成していないため、対前期増減率は記載しておりません。

また、2025年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したため、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。株式分割を考慮しない場合の2025年12月期の通期の1株当たり当期純利益は234円94銭となります。

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年12月期3Q	45,946,812株	2024年12月期	45,946,812株
2025年12月期3Q	3,808,348株	2024年12月期	3,807,498株
2025年12月期3Q	42,138,720株	2024年12月期3Q	42,026,634株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 1. 2025年7月1日を効力発生日として普通株式1株を3株の割合で株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

2. 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行（信託口）の保有する当社株式（2025年12月期第3四半期1,039,500株、2024年12月期1,039,500株）が含まれております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(収益認識関係)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（以下、「当第3四半期」）におけるわが国経済は、米国の通商政策等による影響が一部産業にみられるものの、緩やかに回復しており、個人消費についても、雇用・所得環境の改善の動きが続く中で持ち直しの動きがみられます。しかしながら、米国の通商政策の動向や、物価上昇継続による消費者マインド下振れを通じた個人消費への影響が、景気を下押しするリスクとなっており、先行きは不透明な状態が継続しています。

そのような経済環境の中でも、キャンディ市場は好調が続き、各カテゴリー並びに市場全体でも販売金額は前年を上回って推移しています。当社の主要ドメインについて、飴カテゴリーは、猛暑による一時的な落ち込みはあったものの既に回復傾向にあり、のど飴需要が市場を牽引、グミカテゴリーでは、ハード系に加えフルーツ系商品を中心に大きく伸長し続けています。

当社は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、「Kanro Vision 2.0」を掲げ「中期経営計画2030」をスタートいたしました。同計画に沿って事業推進しております当第3四半期の売上高は、前年同期比17億13百万円（7.6%）増収の243億92百万円となりました。

飴は、のど飴及びグルメカテゴリーが牽引し、前年同期比7億29百万円（6.9%）増収の113億50百万円となりました。製品別では、「健康のど飴」シリーズや「ノンシュガーのど飴」シリーズが好調に推移するとともに、グルメカテゴリー製品「じゅるる」シリーズが好評を博しました。グミでは、他社との競争が激化する中、主力ブランドである「ピュレグミ」シリーズ及び「カンデミーナグミ」シリーズが販売増となりました。また、直営店舗ヒトツブカンロ、デジタルプラットフォーム「Kanro POCkE」での高価値商品「グミツツェル」も生産工程の改善により供給量が増加、引続き好調に売上を伸ばしたことにより、前年同期比8億61百万円（7.5%）増収の123億87百万円となりました。素材菓子は「サクポリ納豆」の好調で、前年同期比1億22百万円（23.4%）増収の6億45百万円となりました。

利益面では、松本工場グミ棟拡張に伴う償却負担増や賃金引き上げに伴う労務費等固定費の増加を、増収により吸収、売上総利益は前年同期比8億79百万円（9.4%）増益の102億69百万円となりました。

営業利益においても、人員増加及び賃上げによる人件費増、新基幹システム稼働を始めたとするシステム関連経費及び米国進出等の事業領域拡大に向けた施策経費などの一般管理費の増加を、増収効果にて吸収、前年同期比1億94百万円（6.2%）増益の33億41百万円、経常利益は、前年同期比2億11百万円（6.7%）増益の33億80百万円となりました。

また、四半期純利益は、政策保有株式の縮減による特別利益の減少があるものの、前年同期比32百万円（1.4%）増益の23億66百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ39百万円（0.1%）増加し291億44百万円となりました。

これは主に売掛金が21億79百万円、現金及び預金が10億27百万円減少しましたが、有形固定資産が25億20百万円、商品及び製品が4億38百万円増加したことによるものです。

負債の部は、前事業年度末に比べ8億35百万円（6.8%）減少し114億38百万円となりました。

これは主に短期借入金が10億円増加しましたが、未払金が9億25百万円、未払費用が6億85百万円、未払法人税等が2億15百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、前事業年度末に比べ8億75百万円（5.2%）増加し177億6百万円となりました。

これは主に四半期純利益23億66百万円の計上と配当金14億82百万円の支払によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期業績予想につきましては、2025年10月29日付「連結決算開始に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ」で発表したとおりであります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,041,259	4,013,782
売掛金	9,016,832	6,837,756
商品及び製品	1,213,548	1,651,589
仕掛品	21,982	145,069
原材料及び貯蔵品	414,425	473,290
その他	229,861	308,054
流動資産合計	15,937,909	13,429,543
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,111,574	8,132,171
減価償却累計額	△4,550,722	△4,742,141
建物（純額）	3,560,852	3,390,030
機械及び装置	15,863,174	15,909,318
減価償却累計額	△10,618,381	△10,995,440
機械及び装置（純額）	5,244,792	4,913,877
土地	1,497,829	1,497,829
その他	3,068,763	3,102,361
減価償却累計額	△2,260,084	△2,379,486
その他（純額）	808,679	722,875
建設仮勘定	95,056	3,203,293
有形固定資産合計	11,207,210	13,727,906
無形固定資産	478,676	500,380
投資その他の資産		
投資有価証券	161,295	135,982
関係会社株式	—	43,404
繰延税金資産	1,132,101	1,111,676
その他	188,601	196,056
投資その他の資産合計	1,481,998	1,487,119
固定資産合計	13,167,885	15,715,406
資産合計	29,105,795	29,144,950

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,776,646	2,814,772
短期借入金	—	1,000,000
未払金	2,119,548	1,194,019
未払費用	2,550,578	1,864,998
未払法人税等	663,168	447,344
賞与引当金	1,088,304	973,285
役員賞与引当金	129,000	112,500
その他	289,649	332,466
流動負債合計	9,616,894	8,739,387
固定負債		
退職給付引当金	2,378,643	2,392,359
役員株式給付引当金	148,706	174,885
その他	130,372	132,048
固定負債合計	2,657,722	2,699,293
負債合計	12,274,616	11,438,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,864,249	2,864,249
資本剰余金	2,577,892	2,577,892
利益剰余金	12,054,641	12,939,103
自己株式	△741,602	△742,643
株主資本合計	16,755,181	17,638,603
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76,024	67,764
繰延ヘッジ損益	△27	△98
評価・換算差額等合計	75,997	67,665
純資産合計	16,831,178	17,706,268
負債純資産合計	29,105,795	29,144,950

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	22,679,639	24,392,942
売上原価	13,289,141	14,123,148
売上総利益	9,390,498	10,269,793
販売費及び一般管理費	6,243,036	6,927,854
営業利益	3,147,462	3,341,938
営業外収益		
受取利息	482	7,075
受取配当金	1,966	2,615
売電収入	7,944	8,939
受取ロイヤリティー	4,798	13,097
その他	12,482	13,829
営業外収益合計	27,674	45,557
営業外費用		
支払利息	842	883
売電費用	4,344	3,969
その他	235	1,664
営業外費用合計	5,421	6,516
経常利益	3,169,715	3,380,979
特別利益		
固定資産売却益	—	55
投資有価証券売却益	75,720	21,498
会員権売却益	713	—
特別利益合計	76,433	21,553
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	3,727	3,474
減損損失	10,666	46,653
特別損失合計	14,393	50,128
税引前四半期純利益	3,231,755	3,352,404
法人税、住民税及び事業税	786,962	962,666
法人税等調整額	109,966	22,815
法人税等合計	896,928	985,481
四半期純利益	2,334,826	2,366,923

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	1,109,325千円	1,201,135千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業は菓子食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社は、菓子食品事業の単一セグメントであり、顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)		当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
飴	10,620,585	46.9	11,350,461	46.6
グミ	11,525,832	50.8	12,387,613	50.8
素材菓子	523,386	2.3	645,670	2.6
その他	9,835	0.0	9,196	0.0
顧客との契約から生じる収益	22,679,639	100.0	24,392,942	100.0
外部顧客への売上高	22,679,639	100.0	24,392,942	100.0

(注) 「その他」は、食品以外の雑貨類であります。